

第6節 環境で貢献する

1 国際的な環境協力・貢献の推進

1-1 姉妹友好提携先に対する環境協力の推進

中国河南省への環境保全支援として、平成24(2012)年度は、「工業汚染対策(大気汚染対策、水質汚濁対策)」をテーマに、法体系、処理技術等に関して、河南省環境保護庁の職員3名を対象に22日間の受入研修を実施し、大気汚染や水質汚濁対策についての講義や、県内外の企業や行政等の視察を行いました。

1-2 その他の国際協力

アジア自治体の環境改善を支援するため、アジアの開発途上国の自治体を対象に、環境改善計画策定、人材育成、専門家派遣、適地技術の移転等を有機的に組み合わせ、総合的にモデル事業を実施し、その結果をアジアの他の自治体へ波及させてきました。

2 関係機関との協力

2-1 公益財団法人国際環境技術移転センターによる環境保全活動

環境問題のなかで、とりわけ大気、水質等の環境汚染問題が顕著化している諸外国に対して四日市地域を中心として我が国に蓄積された環境保全に資する産業技術を移転するため、産業界、学界等の全面的な支援を得て、公益財団法人国際環境技術移転センター(ICETT)を設立し、地球環境保全に資する産業技術の移転を進めています。

平成24(2012)年度においても、ICETTでは国、地方自治体、産業界、学界等の広範な支援・協力を得て、環境保全・改善に関する研修・技術指導、調査・研究、交流・連携、情報提供・普及啓発等を行いました。また、これらの事業の有機的連携によって、諸外国の特性に応じた円滑な技術移転の推進を図りました。

2-2 公益財団法人国際環境技術移転センターの機能強化

公益財団法人国際環境技術移転センター(ICETT)は、環境保全・改善のための活動を行うとともに、近年、環境保全技術を有する日本企業等の海外展開支援に関連する事業を実施しています。平成24(2012)年度は、中部地域の企業の環境ビジネスの海外展開に関する動向調査やビジネス展開の可能性等に関する調査やセミナーを実施しました。

また、環境技術情報等の共有や交流の促進によるネットワークの強化を目指して、平成24(2012)年度より、メールマガジンの発行を開始しました。

さらに、ICETTには、日本及び欧米等諸国が加盟する気候変動防止活動を推進する組織(CTI)の事務局があり、地球温暖化問題の早期解決に向けた技術移転、情報交換等を支援しています。

2-3 日本まんなか共和国(福井・岐阜・三重・滋賀)連携の実施

日本のまんなかに位置する4県が、交流・連携による環境重視の地域づくりをめざし、次の取組を進めました。

(主なもの)

- ・産業廃棄物不法投棄対策として県境路上検査の共同実施、廃棄物担当監視取締連絡調整会議の開催
- ・富山県、石川県、長野県、愛知県、奈良県を含めた9県による環境林づくりへの取組や、間伐材の利用促進など間伐対策についての意見交換

3 研究機関との連携

3-1 保健環境研究所における調査研究等

地球規模の環境問題の解決に向け、保健環境研究所では公益財団法人国際環境技術移転センター(ICETT)等からの依頼により発展途上国研修員の研修受入を行っています。